令和２年度事業報告

（令和２年４月１日～令和３年３月 31 日）

１　電話相談・面接相談事業

相談総件数　147 件

（１）電話相談

年間で 248 日の電話相談対応を行い、計 97 件の相談を受理

（２）面接相談

面接相談は 43 件

（３）弁護士との合同相談

面接相談のうち、17 件は弁護士との合同相談

（４）臨床心理士によるカウンセリング

面接相談のうち、９件は臨床心理士によるカウンセリング

（５）その他（メール・ＦＡＸ）

相談総件数のうち、７件はメール等での相談受理

（６）関係機関への引き継ぎ・紹介

内　　訳	件 数
他の支援センター	１ 件
警察関係	３ 件
検察庁・裁判所	０ 件
弁護士	０ 件
法テラス	３ 件
他の行政機関	３ 件
病院	０ 件
臨床心理士	０ 件
その他	１ 件
合　　計	11 件

（７）早期援助団体としての警察提供情報

・犯給法第 23 条に基づく警察提供情報　　14 件

（８）被害者緊急支援金の支給申請

・全国被害者ネットワーク　　１件

２　直接支援活動

内　訳	件数
警察署付き添い	０ 件
裁判所付き添い	７ 件
検察庁付き添い	９ 件
行政機関付き添い	０ 件
病院付き添い	０ 件
自宅訪問	２ 件
自助グループ	７ 件
その他（遺族の講演付き添い等）	49 件
合　計	74 件

○自助グループ（萌の会）の活動状況

実　施　日	実 施 場 所
６月　３日　８月 12 日　10 月７日　12 月２日 １月 13 日　２月　３日　　３月３日	ハーモニープラザ
合　　計	計７回　参加者延べ 21 名

３　犯罪給付金申請補助事業

・犯罪被害給付金制度の申請補助業務　　０件

４　関係機関・団体との連携強化

(1) 各種会議、部外研修に積極的に参加（詳細は「５人材育成・研修事業」に掲載）
(2) 早期援助団体として警察との情報交換や支援活動の連携
(3) 愛媛県被害者支援連絡協議会を通じて、関係機関との情報共有
　ア　令和２年度犯罪被害者支援連絡協議会臨時会（6.26 書面決議）
　イ　同　定例会　　10 月 1 日
(4) 宇和島地区犯罪被害者支援連絡協議会との連携（12.23 書面決議）
　会員に対する事例検討に伴うセンター支援内容の教示

５　人材育成・研修事業

（１）センター及び全国ネットワーク主催の研修・会議等

ア　センターにおける研修等

・継続研修

開催日　　毎月第３木曜日（計 11 回）
場　所　　ハーモニープラザ（若草町８－２）
研修時間　　11 時間(在宅研修を含む。)
参加者　　延べ 140 名

・直接支援員研修（実践コース）

期　間　　９月～２月(計６回)
場　所　　松山済美会館
講義時間　　12 時間
参加者　　延べ 83 名

・個別支援検討会

開催日　　３月 26 日
場　所　　センター事務所
参加者　　４名

・犯罪被害者支援ボランティア養成講座
・被害者支援のための公開講座
　　新型コロナウイルスの感染拡大のため中止

イ　全国研修・中四国ブロックでの研修・会議等

開催日	研修・会議名	参加人数
９月 28 日～30 日	課題研修(上級)【大阪　オンライン開催】	１名
10 月 16 日	全国犯罪被害者支援フォーラム 2020（東京）	１名
合　計	２回（４日間）　参加者２名	

※　コロナ感染拡大により全国ネット主催の下記の定例研修については中止
①　全国事務局長会議（東京）
②　支援活動責任者会議（東京）
③　中四国ブロック事務局長等会議（高知）
④　中四国ブロック質の向上研修・上半期研修（高知）
⑤　秋期全国研修会（東京・不参加）
⑥　中四国ブロック事務局長等会議（愛媛）
⑦　中四国ブロック質の向上研修・下半期研修（愛媛）
⑧　直接支援実地研修（東京・不参加）

【参考】中四国ブロック事務局長等会議及び質の向上研修は、令和３年度同一県で開催予定

（２）他機関主催の研修・会議等

開催日	研修・会議名	参加人数
７月 15 日	公益法人説明会	１名
７月 30 日	えひめ性暴力被害者支援センター連携機関会議	１名
７月 31 日	松山市人権教育推進協議会　課題別人権委員会	１名
８月 21 日	松山市人権教育推進協議会　課題別人権委員会	１名
10 月　１日	愛媛県犯罪被害者支援連絡協議会・定例会	２名
12 月　１日	犯罪被害者支援フォーラム 2020　（鹿児島）	１名
１月 22 日	愛媛県DV防止対策連絡会地域別ブロック担当者会	２名
１月 29 日	犯罪被害者支援全国経験交流集会 （日弁連主催・奈良県）オンライン視聴	１名
２月 22 日	第１回愛媛県犯罪被害者等支援条例有識者会議	１名
２月 24 日	えひめ性暴力支援センター連携機関会議	１名
３月 25 日･26 日	会計セミナー決算編	１名
合 計	11 回　参加者延べ 13 名	

（３）関係機関対象の研修等

開催日	研修・会議名	参加人数
９月 10 日	被害者支援専科生の教養における講話	２名
10 月 10 日	えひめ性暴力支援センター基礎講座	１名
11 月 21 日	県市町犯罪被害者支援担当者研修会	５名
合 計	３回　参加者延べ ８名	

６　広報・啓発事業

（１）広報資料の配布等広報・募金活動

ア　警察音楽隊のプロムナードコンサート会場において、広報・募金活動（年８回）を実施していたが、新型コロナウイルスの感染拡大のため中止した。

（２）　その他の広報活動

ア　パネル展

実施日	行　事　名　等	参加人数
10 月～11 月	犯罪被害者週間　パネル展 （県警本部・四国中央署・宇和島署・新居浜署・八幡浜署・西予署）	―
合　計	６回　　参加者延べ　６名	

イ　広報用チラシ、ティッシュの配布

（ア）県内 16 警察署へのティッシュボックスの設置とティッシュの配布

（イ）募金箱設置個所に対するティッシュボックスの設置とティッシュの配布

（ウ）16 警察署長を訪問してのセンターの広報と支援要請

ウ　広報用クリアファイルの製作と広報

令和 2 年度全国犯罪被害者週間に関連した標語募集で「最優秀作品」の「小さな勇気　きっとだれかの　大きな支え」（県内中学生）を採用したクリアファイル 2,000 枚を製作し、賛助会員等に配布広報した。

エ　サポートニュース特集号の発行

コロナ禍により、通例の記念講演会の開催中止を余儀なくされたことから、講演会の代替として犯罪被害者遺族である「入江　杏さん」に特別寄稿を頂き特集号として 3,500 部を発行し、警察職員、賛助会員、関係機関団体等に配布し広報活動に努めた。

（３）機関紙の発行

・７月　　サポートニュース（33 号）の発行（3, 000 部）

・２月　　サポートニュース（34 号）の発行（2, 000 部）

34 号においても全国表彰の標語及び県内高校生の作品をコラボさせた表紙を採用した

（４）メディア活用

ア　被害者支援に特化した条例制定機運を高めるための取材記事に、センター支援員の記事を提供した。

イ　愛媛新聞公共広告掲載

掲載期間・回数　10 月～３月末まで、９回掲載

（５）命の授業

○　講師　西川和子氏　（交通事故・殺人事件被害者遺族）

実施日	学　校　名
７月　１日	新居浜西高等学校
９月 24 日	宇和島水産高等学校
11 月 12 日	小松高等学校
11 月 20 日	三崎高等学校
12 月 14 日	松山北高等学校 中島分校
２月　５日	今治工業高等学校
合　計	６校　参加生徒数 1053 名 参加者延べ 12 名

○　講師　渡邉明弘氏　（交通事故被害者遺族）

実施日	学　校　名
６月　４日	北条高等学校
２月中	新田高等学校（DVD 授業）
合　計	２校　参加生徒数 1173 名 参加者延べ　４名

（６）被害者遺族の講演活動

○　講師　西川和子氏　（交通事故・殺人事件被害者遺族）

実　施　日	実施場所
８月　７日　９月 25 日 ２月 19 日	松山刑務所　　計３回
７月　６日　10 月 13 日 ２月　９日	松山学園　　計３回
合　計	６回　　参加者延べ　６名

○　講師　渡邉明弘氏　（交通事故被害者遺族）

実施日	実施場所
１月 18 日	被害者の立場　保護観察所
合　計	１回　　参加者１名

（７）センターの講演活動（出前講座）

実施日	実施場所
10 月 10 日	えひめ性暴力支援センター
６月 23 日	松山刑務所　講話　　（計１回）
７月３日 10 月５日 ２月８日	松山学園　　講話　　（計３回）
合　計	５回　　参加者延べ　５名

７ 会議

・第１回企画運営委員会（書面）　　５月 10 日
・第１回通常理事会　　（書面）　　５月 21 日
・定時総会　　（書面）　　６月　５日
・臨時理事会　　（書面）　　６月　９日
・第２回企画運営委員会　　３月　９日
・第２回通常理事会　　３月 19 日

８ その他

寄付採納
・６月５日　　ＪＣＢ、愛媛銀行
・７月９日　愛媛県遊技業協同組合

表彰
・９月 21 日　松山市社会福祉協議会より「ボランティア活動功労団体」